

福岡市高齢者保健福祉施策の実施状況

目 次

I	福岡市保健福祉総合計画（高齢者分野）の基本理念等 （計画期間：令和３年度～令和８年度）	1
II	福岡市の高齢者保健福祉施策の実施状況	
	【基本目標１】 地域包括ケアの推進	2
	【基本目標２】 安心して暮らせる基盤づくり	4
	【基本目標３】 いつまでもいきいきと活躍できる環境づくり	8
	【基本目標４】 要支援・要介護高齢者等への支援体制の充実	12
	【基本目標５】 認知症フレンドリーなまちづくりの推進	15
III	介護保険の実施状況	18
	① 被保険者数	
	② 要介護認定者数、介護サービス利用者数	
	③ 介護サービスの利用状況	
	④ 介護保険料	

I 福岡市保健福祉総合計画（高齢者分野）の基本理念等 （計画期間：令和3年度～令和8年度）

福岡市がこれからも活力ある都市として発展し続けていくための基本理念を掲げ、高齢者保健福祉施策を総合的に推進していきます。

施策の実施にあたっては、基本理念に基づく5つの基本目標を定め、それぞれに成果指標を設定し取り組んでまいります。

【基本理念】

高齢者が年齢に関わらず、意欲や能力に応じ、生きがいをもっていきいきと活躍することができ、医療や介護が必要になっても、できるだけ住み慣れた地域で安全・安心に暮らすことができる社会を実現します。



Ⅱ 福岡市の高齢者保健福祉施策の実施状況

【基本目標１】地域包括ケアの推進

<施策の方向性>

- 高齢者に関するニーズが多様化し、さらに課題が複雑化、複合化した社会状況の中で、個人や地域、それぞれの実情や特性に応じた地域づくりを進めることにより、地域包括ケアを推進していく。
- 地域包括支援センター（いきいきセンターふくおか）や各種相談機能の充実・強化を図っていく。
- 「地域ケア会議」を地域から市レベルまでの各階層において設置し、専門職と地域の関係者などが、それぞれの地域課題を把握し、課題解決に向けた検討などを行うことを通して、高齢者が地域で生活しやすい環境整備を重層的に進めていく。また、行政内はもとより、関係機関・団体と行政が連携し、分野を横断して課題解決に取り組んでいく。
- 行政の持つビッグデータの集約・一元管理を行い、在宅サービスにおける多職種連携の推進や、エビデンス（科学的根拠）に基づいた施策の分析・評価・企画立案を進めるほか、ＡＩ（人工知能）やＩｏＴ、介護ロボットなど最新技術の医療・保健福祉分野への導入を進めていく。

<各施策の実施状況>

（１－１）地域包括支援センター（いきいきセンターふくおか）と各種相談機能の充実

事業名	事業概要と実績					
いきいきセンターふくおか運営	高齢者の健康や福祉、介護、権利擁護等に関する相談に応じるとともに、身体状況に応じた助言を行うなど、高齢者の自立した生活維持に向けた支援を実施。センターの円滑・適正な運営を図るため、職能団体や介護保険被保険者などで構成する地域包括支援センター運営協議会を設置					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	設置数(箇所)	57	57	57	57	57
	職員定数(人)	236	251	264	266	267
	保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員	199	204	207	209	210
	生活支援・介護予防推進員	37	47	57	57	57
	実相談件数(件)	27,284	23,437	25,545	28,262	28,967
	延相談件数(件)	169,675	159,830	171,410	192,480	193,555
介護実習普及センター	介護知識・介護技術の普及とともに、福祉用具の普及を図るため、福祉用具の展示・相談体制を整備					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	延べ利用者数(人)	28,490	8,841	9,643	13,974	19,293
働く人の介護サポートセンター	働く人が介護に直面した場合でも、仕事が続けられるよう専門の相談員が対応					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	相談(件)	278	183	184	202	168
	企業への出張相談(件)	6	1	0	1	0
終活サポートセンター<社協>	最期まで自分らしく生き、自分の生き方を決定していくため、終活全般の総合相談を行うほか、出前講座等を実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	相談件数	852	796	1,135	1,092	1,109
	出前講座参加者数(人)	1,485	707	838	1,160	1,239

（１－２）地域ケア会議の推進

事業名	事業概要と実績					
地域ケア会議の開催	市、区、おおむね中学校区、小学校区、個別レベルの階層において、専門職と地域の関係者などが地域の課題を把握し、課題解決に向けて検討を進める会議を開催					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	地域ケア会議開催数(回(件))	680	569	594	753	723

(1-3) ICT (情報通信技術) やロボット等の利活用

事業名	事業概要と実績					
地域包括ケア 情報プラットフォーム構築 事業	行政の保有する多様なデータを集約し、地域包括ケアに係るニーズ分析を行うとともに、情報の共有による在宅医療・介護関係者間の効率的なケアサービスの提供を実現するための情報通信基盤を整備					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	実績	分析結果(個人特定できない統計データ)をオープンデータ化	研究機関と連携したデータ分析に着手	研究機関と連携したデータ分析を実施・結果を公表	研究機関と連携したデータ分析を実施・結果を公表	研究機関と連携したデータ分析を実施・結果を公表
AI(人工知能)を活用した「ケアプラン作成支援システム」構築事業	行政や民間が保有するデータやAIを活用し、エビデンスに基づいた介護予防や重度化防止に資するケアプラン作成を支援するシステムを開発					
	年度	-	R02	R03	R04	R05
	実績	-	行政データの提供に関するシステム改修 ケアプランの収集開始	開発事業者の決定 収集したケアプラン等のデータを提供し、AIシステムの開発に着手	AIシステムの開発	AIシステムの開発
ICTを活用した認知症の早期発見	物忘れチェックを行うことができるタブレットを各区の健康イベント等を中心として活用し、認知症の予防対策を行うためのきっかけづくりを行うとともに認知症の早期発見を図る					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	実施人数(人)	307	57	80	123	269
福祉人材確保事業 (介護ロボット・IoT等の導入促進)	介護事業所内に介護ロボット等に精通した職員を育成するとともに、経営・管理者向けにも介護ロボット等への認識を深める「介護ロボット・エキスパート養成講座」、「介護ロボット・ICTトライアル導入支援事業」を実施					
	年度	-	R02	R03	R04	R05
	養成講座参加人数(人)	-	12	12	12	12
	トライアル貸出参加事業所数(事業所)	-	-	5	6	6
高齢者向けスマホ・タブレット講座	老人福祉センターにおいて、スマホ・タブレットの使い方を学ぶ講座・相談会のほか、LINE・Zoom等の各アプリの使い方を学ぶ講座を実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	スマホ・タブレット講座・相談会等実施回数(回)	42	7	41	115	110
	延べ参加者数(人)	353	48	391	545	856
公民館スマホ塾 [市民局]	公民館において、高齢者等を対象にスマートフォンの使い方等を学べる講座を実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	実施回数(回)	73	157	142	210	229
	延べ参加者数(人)	1,063	1,775	1,927	2,518	2,853

【基本目標２】安心して暮らせる基盤づくり

＜施策の方向性＞

- 高齢者が安心して快適に暮らせるために、高齢者の心身の状況やニーズ等に応じた多様な住まいを確保するとともに、高齢者の住まいへの入居支援等の取組みを促進していく。
- 高齢者等の日常生活の支援については、そのニーズの把握や、必要なサービスとのマッチングなどを図っていく。特に買い物への支援については、多様な社会資源を活かし、地域ごとの特性やニーズに応じた多様で持続可能な買い物支援の取組みを進めていく。
- 日常生活の歩行や移動に支障がある要介護高齢者や、寝たきりのために一般の交通機関の利用が困難な高齢者などに対して支援を行っていく。
- 公共交通による生活交通の確保については、生活交通条例に基づき、休廃止対策や不便地対策などに取り組み、持続可能な生活交通の確保に努めていく。
- 市全体やその圏域ごとの特性に応じて、高齢者や子ども、学生や外国人などの地域住民はもとより、企業やNPO、介護事業者、大学等の多様な主体が相互に連携し、その意欲や能力に応じて役割を持って活躍することで、高齢者が社会的に孤立することがないよう支え合いの仕組みづくりを進めていく。
- 福祉・介護人材の確保に向けて、介護事業者の経営力強化などの「労働環境・処遇の改善」、外国人人材の受入支援を含む「新規人材の参入促進」及び「資質の向上」を総合的に推進していく。
- 災害時における高齢者の円滑な避難支援体制の構築を図るとともに、特別な配慮を必要とする高齢者のために福祉避難所の確保を推進していく。

＜各施策の実施状況＞

（２－１）住まいの確保と住環境の整備

事業名	事業概要と実績					
サービス付き 高齢者向け住 宅の供給促進 [住宅都市局]	高齢者の単身・夫婦世帯が安心して居住できる住宅の供給促進を図るため、バリアフリー化や安否確認サービスなど一定の基準を満たす「サービス付き高齢者向け住宅」の登録を推進					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	管理戸数(累計)	3,112	3,190	3,272	3,341	3,349
	登録戸数(累計)	3,266	3,272	3,272	3,397	3,415
住宅改造相談 センター	身体機能の低下した高齢者やその家族が住宅をその高齢者に適するように改造する場合、改造方法や助成制度などに関する相談や情報の提供					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	相談件数(件)	1,709	1,793	1,972	1,823	1,627
住宅改修費の 支給	要支援・要介護認定を受けた高齢者等が住宅の改修を行う際に、介護保険制度による住宅改修費を支給					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	支給件数(件/月)	413	369	396	416	387
高齢者住宅改 造助成事業	身体機能の低下した高齢者がいる世帯に対し、住宅をその高齢者に適するように改造する場合の費用の一部を助成					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	助成件数(件)	104	126	113	128	101
住まいサポ ートふくおか [住宅都市局] ＜社協＞	住み替えでお困りの高齢者及び障がい者を支援するため、福岡市社会福祉協議会をコーディネーターとして、入居に協力する「協力店」や入居支援を行う「支援団体」によるプラットフォームを構築し、民間賃貸住宅への入居及び入居後の生活を支援					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	相談件数(件)	264	235	357	489	499
	成約件数(件)	39	28	71	100	86
	うち協力店(件)	15	8	27	62	46

市営住宅におけるユニバーサルデザインの導入推進 [住宅都市局]	市営住宅の機能更新では、室内外の段差解消やエレベーター設置などのバリアフリー化に加え、玄関等への手すりの設置、水栓のレバー化など誰もが暮らしやすいように、ユニバーサルデザインの導入を推進					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	バリアフリー化率(%)	39	41	43	44	45
セーフティネット住宅入居支援事業 [住宅都市局]	住宅確保要配慮者の居住の安定確保に向け、住宅セーフティネット機能強化を図るため、セーフティネット住宅への改修費補助、入居者負担低減などの経済的支援の実施及び不動産関係団体や不動産事業者などと連携による、民間賃貸住宅の賃貸人や管理事業者等に対する広報・周知を実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	セーフティネット住宅の登録戸数(累計)	187	562	3,945	5,592	5,715
軽費老人ホーム運営費補助	身体的機能の低下や高齢のため、独立した生活に不安がある高齢者が、低廉な利用料で入所できる施設である軽費老人ホームの運営を支援					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	年間総延入所者数(人)	13,986	13,722	13,687	13,705	13,560

(2-2) 日常生活の支援等

事業名	事業概要と実績					
生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーターを地域包括支援センター及び各区社協事務所へ配置し、高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、多様な主体による多様な支援（生活支援・介護予防サービス）の充実等を図る					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	生活支援コーディネーター配置状況(人)	44	54	64	64	64
買い物等の生活支援推進事業	買い物等支援推進員を配置し、地域と買い物支援に取り組む企業等のマッチングにより、地域の支え合いによる多様な買い物支援を推進					
商店街社会課題解決型補助金事業 [経済観光文化局]	商店街が行う少子化・高齢化等の社会課題に対応した集客力向上及び売上増加の効果のある事業に対して、その対象経費の一部を補助					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	助成商店街数(カ所)	3	2	0	3	2
	R元年度に事業名称を変更					
介護予防・生活支援サービス事業	要支援者等に対して、専門職によるサービスを必要とする人を対象とした、従来の訪問介護・通所介護と同等である介護予防型サービスと、専門職によるサービスを必要としない人を対象とした、従来の訪問介護・通所介護よりも割安な料金で利用できる生活支援型サービスを実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	介護予防型訪問サービス受給者(人)	7,466	6,913	6,728	6,559	6,359
	生活支援型訪問サービス受給者(人)	215	273	283	302	329
	介護予防型通所サービス受給者(人)	7,857	6,611	6,860	6,830	7,134
	生活支援型通所サービス受給者(人)	25	20	22	25	26
ふれあいネットワーク<社協>	地域住民や団体がネットワークをつくり、高齢者などの見守り活動等を実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	助成校区数(校区)	138	138	139	138	137

生活支援ボランティアグループ支援 (ご近所お助け隊支援事業) ＜社協＞	日常の“ちょっとした困りごと”を解決するために、地域で結成された生活支援ボランティアグループに対する支援					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	助成団体数(団体)	23	11	13	10	6
移送サービス	寝たきりのため一般の交通機関を利用することが困難な高齢者に、寝台タクシー料金の一部を助成					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	利用者数(人)	103	71	86	108	110
福祉有償運送	福祉有償運送運営協議会を適切に運営していくことを通して、事業者に対し、相談、助言、指導を行うほか、ボランティア運転手の養成などを支援					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	福祉有償運送団体数(団体)	12	12	12	15	14
	ボランティア運転手(人)	117	126	124	127	95
公共交通バリアフリー化促進事業 [住宅都市局]	鉄道駅のバリアフリー化や、ノンステップバス及びユニバーサルデザインタクシーの導入促進を目的として、整備費用等の一部を助成					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	ノンステップバス補助台数(台)	43	0	0	0	17
	ユニバーサルデザイン タクシー補助台数(台)	129	54	98	34	111
生活交通支援事業 [住宅都市局]	バス路線の休廃止に伴い公共交通空白地となる地域における代替交通の確保や、公共交通が不便な地域における地域主体の生活交通確保に向けた取組みへの支援					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	休廃止対策路線(路線)	5	5	5	5	5
	不便地対策(地区) 実施地区数(累積)	3	3	3	3	3

(2-3) 支え合う環境づくりと福祉・介護人材の確保

事業名	事業概要と実績						
社会福祉協議会地域福祉推進事業費補助金	社会福祉事業の推進に多大な役割を果たし、市民福祉の向上を目的とした事業を積極的に実施している福岡市社会福祉協議会に対する事業費の補助						
福岡市民生委員児童委員協議会補助金	日頃から、社会奉仕の精神をもって自主的に社会福祉の増進に努め、低所得者の自立更生の支援、高齢者・障がい者・児童・母子等の福祉向上及び公的社会福祉施策への協力等を行っている民生委員・児童委員の活動を支援						
老人クラブ活動支援	高齢者の社会参加及び健康づくりを推進するため、老人クラブ活動費及び福岡市老人クラブ連合会運営費、各種事業費等について助成						
	年度		R01	R02	R03	R04	R05
	年度末会員数(人)		34,718	32,073	29,161	26,545	25,022
	友愛訪問	班	731	699	662	616	582
		訪問員(人)	4,051	3,837	3,517	3,184	3,053
	グラウンド・ゴルフ大会(人)		2,319	1,718	1,658	1,803	1,726
	囲碁将棋大会(人)		470	中止	中止	214	354
ふれあいネットワーク<社協>【2-2の再掲】	施策2－2 参照（5ページ）						

ふれあいサロン ＜社協＞	閉じこもりがちな高齢者や障がい者等の孤独感の解消や寝たきり予防のため、健康づくりやレクリエーションなどサロン活動を実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	助成校区数(校区)	137	138	133	133	133
	実施箇所数(箇所)	385	373	372	366	380
	実参加者数(人)	8,958	9,087	7,969	8,607	9,808
多様な居場所 づくりの支援 ＜社協＞	ふれあいサロンや地域カフェ、家族介護者の集い、子ども食堂等、住民の様々な交流の場づくりを支援					
社会貢献型空 き家バンク事 業 ＜社協＞	福岡市社会福祉協議会と古家空家調査連絡会との共同事業体において、空家を活用してほしい所有者と、地域住民の集いの場などの福祉的活用を希望する者とのマッチングを実施					
福祉人材確保 事業	福祉・介護人材の確保を図るため、福祉人材共働ワーキングなどの「新規人材参入促進」、介護ロボット導入などの「労働環境・処遇の改善」および「資質の向上」の取り組みを実施。					
外国人介護人 材受入支援事 業	外国人介護人材の受入を促進するため、①外国人介護人材受入プラットフォームの形成、②海外からの特定技能外国人と介護事業所とのマッチング、③外国人介護人材と地域の草の根交流プログラムの取り組みを実施。					
介護に関する 入門的研修	生活支援型訪問サービスや地域での介護の担い手を養成する研修を開催					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	研修実施回数(回)	8	0	8	9	7
	研修修了者数(人)	308	0	163	248	248

(2-4) 災害対策の推進

事業名	事業概要と実績					
ふれあいネット ワーク ＜社協＞ 【2-2の再掲】 【2-3の再掲】	施策2-2 参照(5ページ)					
災害ボラン ティア活動推 進事業 ＜社協＞	災害への備えについて市民意識の向上を図るとともに、災害時の支援活動に迅速に対応できる人材の育成を目的とした研修等の実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	研修等参加者数(人)	-	65	95	251	86
福祉避難所の 確保(高齢者 施設)	近年の災害の発生状況を踏まえ、施設に必要な物資を行い、福祉避難所数の拡大及び運営体制の強化を図る。					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	福祉避難所施設数 [高齢者施設](施設)	63	69	71	102	116

【基本目標3】いつまでもいきいきと活躍できる環境づくり

＜施策の方向性＞

- 高齢者一人ひとりが、意欲や能力に応じて社会で元気に活躍し、生きがいのある生活を送ることができるよう、高齢者の社会参加を促進・支援していく。
- 特に、高齢者の意欲が高い就業については、高齢者の多様なニーズを踏まえた就業支援や、年齢を重ねても働き続けられる環境づくりに取り組んでいく。
- 住民主体で参加しやすく、地域に根差した健康づくりや介護予防を推進し、その普及・啓発や高齢者の健康の保持増進を図っていく。
- 身近な地域において、高齢者を中心に人が集い、様々な活動を行うことができる場や機会を提供していく。

＜各施策の実施状況＞

（３－１）社会参加の促進

事業名	事業概要と実績					
福祉バス	老人クラブや障がい者団体等を対象に、研修やレクリエーション等の活動参加を助成					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	老人クラブ利用数(団体)	431	3	－	172	323
高齢者乗車券	高齢者の社会参加を促進し、高齢者福祉の増進を図るため、交通費の一部を助成					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	交付実績(人)	155,134	157,379	151,254	153,163	156,827
高齢者創作講座・シニア教室	高齢者の社会参加の意識高揚や相互親睦を図り、生きがいを高めるため、創造的活動への参加や、相互の教え合いを支援					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	延べ参加者数(人)	167,277	37,839	44,504	75,530	98,917
アラカンフェスタ	これからの生き方・過ごし方を主体的に考え、趣味や地域・ボランティア活動、就業などを行うきっかけづくりのため、60歳前後を中心とする幅広い世代が、必要な情報や人に出合えるイベントを開催					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	延べ参加者数(人)	－	－	1,791	4,202	5,236
老人クラブ活動支援 【2-3の再掲】	施策２－３ 参照（６ページ）					
全国健康福祉祭参加支援	毎年開催される全国健康福祉祭へ参加する福岡市選手団の参加費等の一部を助成					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	開催地	和歌山県	岐阜県	岐阜県	神奈川県	愛媛県
	派遣者数(人)	112	R3に延期	大会中止	120	119

(3-2) 就業の支援

事業名	事業概要と実績					
シニア活躍応援プロジェクト	働きたい高齢者と企業の多様な雇用をマッチングする仕組みや環境をつくり、高齢者の就業を応援（令和元年度～）					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	高齢者の就業・創業に関するセミナー(回)	16	15	26	42	40
	セミナー参加者数(人)	295	252	276	329	269
就労相談窓口事業 [経済観光文化局]	各区に設置している「就労相談窓口」において、15歳以上の求職者を対象に、個別相談を行うとともに、求職者の多様なニーズに合わせた求人情報を紹介					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	相談件数(件)	3,522	2,545	2,616	3,454	3,590
シルバー人材センター	高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図るため、高齢者に臨時的、短期的な仕事を提供する福岡市シルバー人材センターを支援 () 内は派遣を含む数					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	年度末会員数(人)	7,003	6,726	6,695	6,665	6,680
	年間就業率(%)	66.3 (73.0)	63.4 (71.3)	63.6 (71.4)	63.7 (72.3)	61.8 (70.6)
	契約件数(件)	15,491 (16,215)	14,100 (14,713)	14,576 (15,161)	14,346 (14,954)	13,894 (14,489)
	契約金額(千円)	2,139,401 (2,454,570)	1,934,758 (2,288,951)	1,932,135 (2,291,990)	2,029,398 (2,440,919)	2,115,916 (2,560,018)
	就業延人員(人)	476,419 (545,871)	419,280 (494,775)	412,388 (489,090)	415,093 (501,562)	403,674 (492,408)

(3-3) 介護予防の推進

事業名	事業概要と実績					
介護予防教室	身体機能の低下がみられる高齢者を対象に、運動などのフレイル予防に関する教室を開催し、その後の継続的な取組みを支援					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	延べ参加者数(人)	2,137	817	1,430	2,039	2,100
フレイル予防教室	高齢者を対象に、運動や低栄養予防などのフレイル予防に関する教室を開催（令和5年度試行実施）					
	年度	-	-	-	-	R05
	延べ参加者数(人)	-	-	-	-	2,225
生き生きシニア福岡21	地域で活動する高齢者団体を対象に、健康づくりやフレイル予防をテーマとした出張講座「生き生き講座」などを実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	延べ参加者数(人)	59,902	20,817	23,581	36,114	46,264
	実施回数(回)	3,559	1,829	2,126	2,793	3,290
高齢者元気づくり応援事業（よかトレ実践ステーション）	自主的に健康づくりに取り組む高齢者団体や施設を「よかトレ実践ステーション」として認定し、活動の継続を支援					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	よかトレ実践ステーション創出数(団体・施設)	546	682	785	858	939
地域リハビリテーション活動支援事業	よかトレ実践ステーションなどの通いの場へ理学療法士や健康運動指導士などの専門職を派遣し、活動の継続を支援					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	延べ参加者数(人)	4,353	中止	中止	393	1,191
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2・3年度は全面中止、令和4年度は健康運動指導士派遣のみ中止						
小呂島介護予防事業	島内に介護サービス事業所のない小呂島において、住民主体で運営する介護予防サロンを開設し、サロンの運営支援やサポーターの育成支援を実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	サロン開催数(回)	44	30	36	35	35
	延べサロン参加者数(人)	184	127	188	166	132
	サポーター登録者数(人)	6	6	8	5	7
訪問型介護予防事業	心身の状況により通所の教室への参加が困難な高齢者を対象に、保健師や健康運動指導士などが訪問し、生活機能改善に向けた支援を実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	実利用者数(人)	4	3	4	3	4
介護支援ボランティア事業	65歳以上の高齢者が、受入機関として指定を受けた市内の介護保険施設等でボランティア活動を行うとポイントが付与され、たまったポイントを換金又は寄付することができる制度					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	年末登録者数(人)	2,203	2,149	2,182	2,092	2,175
	実活動者数(人/暦年)	1,053	722	137	254	430
	年末登録施設数(施設)	531	511	513	513	541
介護予防充実・強化事業	コロナ禍における高齢者のフレイル予防ツールとしてオンラインを活用し、社会参加や運動の講座を配信するとともに、ICT機器の操作研修を対面にて実施。（令和3年度～）					
	年度	-	-	R03	R04	R05
	対面講座開催数(回)	-	-	155	14	14
	オンライン講座開催数(回)	-	-	19	36	12

フレイル予防 ハイリスク者 支援事業	医療・健診・介護データを活用してフレイルハイリスク者を抽出し、保健師等の訪問によりきめ細かな支援を実施（令和４年度～）					
	年度	-	-	-	R04	R05
	事業対象者数(人)	-	-	-	967	1,000
	状況確認できた数(人)	-	-	-	763	710
介護予防郵送 啓発事業	要介護認定率が上昇する70代の高齢者をはじめ幅広い年代に対し、高齢者の健康づくりに関する啓発媒体を郵送し、健康づくりへの意識の醸成及び取組みに繋げる。※令和３年度～フレイル予防についての啓発を実施					
	年度	-	-	R03	R04	R05
	フレイル予防ガイドの配布数(部)	-	-	1,867	29,540	28,546
	幅広い世代向け啓発物の配布数(部)	-	-	-	-	18,760
介護予防・生活 支援サービス事業 【2-2の再掲】	施策２－２ 参照（５ページ）					
AI（人工知能）を活用した「ケアプラン作成支援システム」構築事業 【1-3の再掲】	施策１－３ 参照（３ページ）					
ふくおか元気 向上チャレンジ(在宅高齢者の要介護状態改善事業)	要介護度やADL等の改善・維持に取り組むチーム（介護サービス事業所、利用者）を評価し、その取組みに対してインセンティブ（表彰・認証等）を付与する事業を実施（令和４年度～）					
	年度	-	-	-	R04	R05
	参加数(件)	-	-	-	37	27

（３－４）活動の場づくり

事業名	事業概要と実績					
老人福祉センター	高齢者の各種相談、健康増進、教養の向上、レクリエーション等を総合的に提供するため、老人福祉センターを設置・運営					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	延べ来館者数(人)	424,685	66,254	73,665	110,945	151,901
	延べ事業参加者数(人)	474,435	74,794	84,740	128,981	170,411
	開園日数(7園平均)	279	264	221	298	302
老人いこいの家	高齢者に対して教養の向上、レクリエーション及び相互親睦のための場を提供し、高齢者福祉の増進を図るため、老人いこいの家を設置・運営					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	利用者数(人)	278,561	107,387	111,507	181,329	209,755
多様な居場所づくりの支援 ＜社協＞ 【2-3の再掲】	施策２－３ 参照（７ページ）					
社会貢献型空き家バンク事業 ＜社協＞ 【2-3の再掲】	施策２－３ 参照（７ページ）					

【基本目標４】要支援・要介護高齢者等への支援体制の充実

＜施策の方向性＞

- 介護保険事業計画に基づき、介護保険制度を円滑に運営するとともに、介護保険制度の持続可能性を確保するための取組みを進めていく。また、高齢者の多様なニーズに対応したサービスを実施するとともに、介護分野への多様な担い手の確保を図っていく。
- 住み慣れた地域での生活を支える、小規模多機能型居宅介護などの地域密着型サービスを拡充するとともに、入所・居住系サービスを担保する施設サービスも一定量確保していく。
- すべての利用者にきめ細かな質の高い介護サービスが提供されるよう、引き続き事業者に対し、よりよいケアの実現に向けた指導を実施するとともに、介護人材の専門性や資質の向上、職場の環境整備などに向けた研修機会の提供に取り組んでいく。また、介護保険サービスが利用しやすくなるよう、分かりやすい情報提供に取り組んでいく。
- 介護保険サービスに加えて、住み慣れた地域で可能な限り自立した在宅生活を営むことができるよう、要支援高齢者のニーズや介護の状態、家族の状況に応じた様々な在宅サービスを提供します。

＜各施策の実施状況＞

（４－１）持続可能な介護保険制度の運営

事業名	事業概要と実績					
要介護認定事務センター	市全体の要介護認定に係る事務手続きを、事務センターとして集約化					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	要介護認定申請数(件)	62,786	33,168	51,899	61,209	54,910
介護予防・生活支援サービス事業 【2-2の再掲】 【3-3の再掲】	施策２－２ 参照（５ページ）					

〔関連施策〕

- ・福祉・介護人材の確保については「施策２－３」参照
- ・介護予防の推進については、「施策３－３」参照

(4-2) 介護サービス基盤の整備

事業名	事業概要と実績					
小規模多機能型居宅介護	「訪問」「通い」「宿泊」のサービスを利用者の状態に応じて組み合わせて、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の支援及び機能訓練を行うサービス					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	事業所数(事業所)	53	54	53	51	48
看護小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護の「訪問」「通い」「宿泊」に加え、必要に応じて「訪問看護」を一体的に行うサービス					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	事業所数(事業所)	6	6	9	10	11
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	日中・夜間を通じて、定期的な巡回と随時の通報により居宅を訪問し、入浴、排せつ、食事等の介護や日常生活上の緊急時対応などを行うサービス					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	事業所数(事業所)	14	17	18	24	28
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	認知症高齢者の共同生活住居において、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の支援及び機能訓練を行うサービス					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	整備量(人分)	2,088	2,097	2,134	2,194	2,194
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	常時の介護が必要な人が入所し、介護等、日常生活の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行う施設					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	整備量(人分)	6,153	6,213	6,213	6,333	6,333
特定施設入居者生活介護	有料老人ホーム等に入居している要介護者について、介護等、日常生活の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行うもの					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	整備量(人分)	4,282	4,282	4,282	4,241	4,270

(4-3) 介護サービスの質の向上

事業名	事業概要と実績					
介護保険事業者研修事業	介護従事者を対象とした、サービスの向上に資する様々な分野の研修を開催					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	講座数(講座)	30	3	33	33	33
	参加者数(人)	2,341	104	890	2,242	2,260
認知症介護実践者等養成事業	高齢者介護実務者を対象にした、認知症高齢者の介護に関する実践的研修等を開催					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	講座数(講座)	11	11	9	12	12
	修了者数(人)	363	206	152	240	255
ふれあい相談員派遣事業	ふれあい相談員が、施設を訪ね、利用者や家族の話を聞き相談に応じたり、利用者の生活を観察したりする一方、施設のサービスの状況を把握し、問題改善に向けて両者の橋渡しをすることで、介護サービス等の質の向上につなげる ※感染症対策のため活動を休止していたが、R5より活動再開					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	訪問件数(回)	239	-	-	-	77

(4-4) 生活支援サービスの提供

事業名	事業概要と実績					
おむつサービス	寝たきりなどによりおむつが必要な人に、おむつを定期的に配送し、その費用の一部を助成					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	年度末利用者数(人)	5,188	5,508	5,914	5,908	6,343
あんしん ショートステイ	介護者の疾病や介護疲れ等の理由で介護保険を超えてショートステイを利用する場合の利用料金の一部を助成					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	年度末登録者数(人)	2,894	2,778	2,783	2,845	2,878
生活支援 ショートステイ	要介護・要支援の認定を持たない人がショートステイを利用する場合に料金の一部を助成					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	年度末登録者数(人)	14	5	2	7	4
高齢者住宅改 造助成事業 【2-1の再掲】	施策2-1 参照(4ページ)					
声の訪問	在宅の一人暮らし等の高齢者に対し、原則1日1回電話で安否を確認し、孤独感の解消を図るとともに、各種相談の助言をする仕組み					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	年度末登録者数(人)	662	687	703	727	740
緊急通報シス テム	在宅の一人暮らし等の高齢者が、家庭内で急病などの緊急事態におちいった場合に無線発信機等を用いてセンターに通報する仕組み					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	年度末登録者数(人)	4,864	4,653	4,882	5,047	5,227

【基本目標５】認知症フレンドリーなまちづくりの推進

＜施策の方向性＞

- 認知症の人が認知症とともに住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるよう、地域住民や企業等が認知症について正しく理解するための啓発を推進しています。
- 医療・介護の専門職の認知症対応力の向上を図るほか、認知症の人が初期段階で適切な診断を受け、症状に応じた適時・適切なサービスを受けられる体制整備を進めています。
- 認知症の人の意志を尊重し、寄り添う取組みを推進するとともに、介護者の精神的・身体的負担軽減と認知症の人の生活の質の改善を図るため、介護者に対する支援の充実を図っています。また、成年後見制度の利用が必要な人の早期発見・支援につながる環境づくりを進めています。
- 認知症の人を単に「支えられる側」と考えるのではなく、尊厳と希望を持って認知症とともに生きることが出来る社会をめざし、認知症の人が活躍のできる場の創出など産学官民オール福岡で認知症の人の視点に立った取組みを推進しています。

＜各施策の実施状況＞

（５－１）認知症に関する理解促進

事業名	事業概要と実績					
認知症普及啓発事業	認知症の人と家族を温かく見守る認知症サポーターを養成する講座の実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	認知症サポーター数(人)	115,430	118,964	123,600	129,574	138,178
ユマニチュードの普及啓発	全ての市民がケアに参加できるまちを目指し、認知症ケア技法「ユマニチュード」の講座を実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	講座実施校区数(校区)	33	42	47	54	62

（５－２）適切な医療・介護サービスの提供と予防の推進

事業名	事業概要と実績					
認知症疾患医療センター運営	認知症に関する専門医療相談や鑑別診断、認知症に関する啓発等を行う認知症専門医療機関の運営					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	相談件数:電話・メール(件)	1,056	745	806	659	472
	相談件数:面接(件)	282	156	181	160	76
	外来件数(件)	3,172	2,593	2,601	2,620	2,730
	鑑別診断件数(件)	483	332	345	333	346
認知症地域医療支援事業	かかりつけ医や病院勤務の医療従事者を対象にした認知症対応力向上研修を開催					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	サポート医養成(人)	2(延 29)	2(延 31)	0(延 31)	2(延 33)	2(延 35)
	かかりつけ医研修(人)	23	未実施	31	35	24
認知症介護実践者等養成事業【4-3の再掲】	施策４－３ 参照（13ページ）					
ICTを活用した認知症の早期発見【1-3の再掲】	施策１－３ 参照（３ページ）					

(5-3) 認知症の人や家族への支援の充実

事業名	事業概要と実績					
認知症高齢者 家族介護者支 援事業	認知症高齢者の見守りや家族の相談・助言のため、認知症高齢者を自宅で介護する家族の 休息が必要なときなどに介護経験があるボランティアが自宅を訪問					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	利用家族数(世帯)	15	13	9	10	8
	総利用数(回)	399	213	115	249	140
認知症の人の 見守りネット ワーク事業	認知症高齢者の早期発見・保護のため、協力サポーター等への検索協力依頼のメール配信 や検索システム利用を助成					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	登録者数(人)	1,062	1,021	1,002	987	1,119
	捜してメール登録者数(人)	870	839	815	803	862
	協力サポーター等(人)	7,652	7,822	8,096	8,302	8,513
	検索システム利用者数(人)	48	54	42	45	55
認知症本人の ピアサポート 活動支援事業	認知症の本人が集い、本人同士が主になって語り合う本人ミーティングを実施。認知症本 人が「ピアサポーター」として、認知症の本人に寄り添う支援を実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	本人ミーティング開催回数(回)	3	3	3	5	5
	認知症本人の参加人数(人)	8(延 14)	6(延 13)	8(延 12)	10(延 17)	24(延 40)
認知症カフェ 設置促進事業	認知症の人やその家族が、地域の人や専門職と相互に情報共有し、お互いを理解し合う認 知症カフェの設置を推進するため、補助金の交付などを実施					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	認知症カフェ設置圏域数	26	27	27	28	30
成年後見制度 利用支援事業	判断能力が不十分な高齢者の権利擁護を支援するため、成年後見開始の審判請求を行うこ とができない場合、市長が行うとともに、後見人への報酬負担が困難な要支援者に後見人報 酬を助成(令和4年度より、本人や親族の申立で一定の基準に該当する人にも助成を拡大)					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	市長申立件数(件)	45	58	68	65	90
	報酬助成件数(件)	28	33	35	92	158
成年後見推進 センター運営 事業	成年後見制度の利用を促進する役割・機能を担う中核機関として福岡市成年後見推進セン ター事業を委託運営(令和3年10月設置)					
	年度	-	-	R03	R04	R05
	相談件数(件)	-	-	360	696	996
	受任者調整件数(件)	-	-	34	83	95

(5-4) 認知症とともに生きる施策の推進

事業名	事業概要と実績					
オレンジパートナーズの構築推進	認知症の人と企業をはじめ、あらゆる関係者と連携しながら認知症に関する課題に向けた取組みを推進する場である「福岡オレンジパートナーズ」を運営し、意見交換会や勉強会を実施					
	年度	-	-	R03	R04	R05
	参画企業・団体数(団体)	-	-	83	93	110
認知症社会参加推進(オレンジアクティブ)	認知症の人が希望を持って生きる「共生」社会の推進に向け、企業と一緒にあって認知症の人が活躍できる場の創出を目指す取組み					
	年度	-	-	R03	R04	R05
	年間実施実績(事業者)	-	-	7	10	7
認知症の人にもやさしいデザインの普及	認知症の人がストレスなく安心して暮らせる住環境を整備するため、令和2年3月に策定した「認知症の人にもやさしいデザインの手引き」を活用し、公共的施設へのデザイン導入を促進					
	年度	R01	R02	R03	R04	R05
	デザイン導入施設(累計)	2	9	29	49	59

Ⅲ 介護保険の実施状況

① 被保険者数

(単位:人)

区 分		R01	R02	R03	R04	R05
総人口・・・a		1,550,431	1,561,218	1,567,648	1,578,361	1,590,362
		(100.8%)	(100.7%)	(100.4%)	(100.7%)	(100.8%)
第1号被保険者数(65歳以上人口)・・・b		335,304	341,530	347,036	350,620	354,355
		(102.0%)	(101.9%)	(101.6%)	(101.0%)	(101.1%)
前期(65-74歳人口)	174,565	177,671	180,555	176,484	171,417	
	(100.6%)	(101.8%)	(101.6%)	(97.7%)	(97.1%)	
後期(75歳以上人口)	160,739	163,859	166,481	174,136	182,938	
	(103.6%)	(101.9%)	(101.6%)	(104.6%)	(105.1%)	
第1号被保険者数の総人口に占める割合・・・b/a		21.6%	21.9%	22.1%	22.2%	22.3%
2号被保険者数(40-64歳人口)		517,524	523,557	528,434	534,791	541,212
		(101.3%)	(101.2%)	(100.9%)	(101.2%)	(101.2%)

※ 総人口＝住民基本台帳人口(外国人登録を含む)
※ 数値は年度平均値
※ ()内の数字(%)は前年度比

② 要介護認定者数、介護サービス利用者数

(単位:人)

区 分		R01		R02		R03		R04		R05	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
要介護認定者数		68,152	100.0%	68,993	100.0%	70,318	100.0%	71,450	100.0%	72,776	100.0%
		(102.2%)		(101.2%)		(101.9%)		(101.6%)		(101.9%)	
要支援1		14,375	21.1%	14,004	20.3%	13,989	19.9%	14,037	19.6%	14,174	19.5%
		(100.9%)		(97.4%)		(99.9%)		(100.3%)		(101.0%)	
要支援2		10,113	14.8%	10,002	14.5%	9,786	13.9%	9,916	13.9%	10,225	14.1%
		(105.2%)		(98.9%)		(97.8%)		(101.3%)		(103.1%)	
要介護1		13,278	19.5%	13,946	20.2%	14,640	20.8%	14,903	20.9%	14,976	20.6%
		(102.0%)		(105.0%)		(105.0%)		(101.8%)		(100.5%)	
要介護2		10,464	15.4%	10,583	15.3%	10,638	15.1%	10,761	15.1%	11,053	15.2%
		(102.8%)		(101.1%)		(100.5%)		(101.2%)		(102.7%)	
要介護3		7,797	11.4%	8,186	11.9%	8,605	12.3%	8,726	12.2%	8,759	12.0%
		(102.1%)		(105.0%)		(105.1%)		(101.4%)		(100.4%)	
要介護4		6,880	10.1%	7,095	10.3%	7,530	10.7%	7,797	10.9%	8,022	11.0%
		(102.7%)		(103.1%)		(106.1%)		(103.5%)		(102.9%)	
要介護5		5,245	7.7%	5,177	7.5%	5,130	7.3%	5,310	7.4%	5,567	7.6%
		(99.2%)		(98.7%)		(99.1%)		(103.5%)		(104.8%)	
認定率(※)		20.3%		20.2%		20.3%		20.4%		20.5%	
介護サービス利用者数		49,331	100.0%	49,609	100.0%	51,352	100.0%	52,823	100.0%	54,335	100.0%
		(103.9%)		(100.6%)		(103.5%)		(102.9%)		(102.9%)	
在宅サービス利用者		40,886	82.9%	41,126	82.9%	42,863	83.5%	44,334	83.9%	45,771	84.2%
		(104.3%)		(100.6%)		(104.2%)		(103.4%)		(103.2%)	
施設サービス利用者		8,445	17.1%	8,483	17.1%	8,489	16.5%	8,489	16.1%	8,564	15.8%
		(101.8%)		(100.4%)		(100.1%)		(100.0%)		(100.9%)	

※ 認定率＝要介護認定者数／第1号被保険者数
※ 数値は年度平均値
※ ()内の数字(%)は前年度比

③ 介護サービスの利用状況

＜在宅サービス＞

サービス区分	単位	R01	R02	R03	R04 (A)	R05 (B)	比較(B／A)
訪問介護	回／月	244,553	264,204	284,573	295,403	311,508	105.5%
訪問入浴介護	回／月	2,262	2,469	2,731	2,814	2,854	101.4%
訪問看護	人／月	5,374	5,841	6,511	7,058	7,706	109.2%
訪問リハビリテーション	回／月	8,146	8,058	8,840	10,854	13,563	125.0%
居宅療養管理指導	人／月	12,625	13,355	14,399	15,344	16,593	108.1%
通所介護	回／月	142,428	136,689	142,439	145,344	153,725	105.8%
通所リハビリテーション	人／月	7,332	6,807	7,167	7,431	7,633	102.7%
短期入所生活介護	日／月	27,811	26,941	26,608	26,997	27,236	100.9%
短期入所療養介護	日／月	1,520	1,120	1,192	1,200	1,380	115.0%
福祉用具貸与	人／月	24,408	25,614	26,903	28,405	29,684	104.5%
特定福祉用具販売	件／月	425	436	469	478	460	96.2%
住宅改修	件／月	413	369	396	416	387	93.0%
介護予防支援・居宅介護支援	人／月	34,138	35,042	36,481	37,965	39,302	103.5%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人／月	381	500	660	772	1,089	141.1%
夜間対応型訪問介護	人／月	9	14	17	19	14	73.7%
認知症対応型通所介護	回／月	2,916	2,373	2,573	2,550	2,648	103.8%
小規模多機能型居宅介護	人／月	842	869	912	874	882	100.9%
看護小規模多機能型居宅介護	人／月	88	94	119	157	184	117.2%
地域密着型通所介護	回／月	47,392	44,989	47,807	47,002	46,049	98.0%
特定施設入居者生活介護	人／月	2,970	2,971	2,963	2,962	2,943	99.4%
認知症対応型共同生活介護	人／月	2,000	2,009	2,019	2,043	2,056	100.6%
地域密着型特定施設入居者生活介護	人／月	44	46	45	46	64	139.1%

＜施設サービス＞

サービス区分	単位	R01	R02	R03	R04 (A)	R05 (B)	比較(B／A)
介護老人福祉施設	人／月	5,480	5,559	5,634	5,701	5,757	101.0%
介護老人保健施設	人／月	2,367	2,317	2,238	2,207	2,193	99.4%
介護療養型医療施設	人／月	315	188	129	56	51	91.1%
介護医療院	人／月	283	419	488	525	563	107.2%

※数値は年度平均値

※各サービスには、予防給付分を含む。

※介護老人福祉施設には、地域密着型介護老人福祉入所者生活介護を含む。

④ 介護保険料

ア 介護保険料の状況

(令和元年度～令和2年度)

段階と比率	対象者		保険料 月額	R元年度		R2年度	
			(円)	人数(人)	割合	人数(人)	割合
第1段階 ×0.25 [×0.325]	非課税世帯 本人非課税	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者、課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が80万円以下	1,519 [1,975]	74,275	21.9%	74,580	21.6%
第2段階 ×0.4 [×0.525]		課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が80万円超120万円以下	2,431 [3,191]	29,496	8.7%	30,696	8.9%
第3段階 ×0.7 [×0.725]		課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が120万円超	4,254 [4,406]	29,339	8.7%	30,252	8.8%
第4段階 ×0.90	課税世帯	課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が80万円以下	5,470	39,992	11.8%	36,748	10.7%
第5段階 (基準額)		課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が80万円超	6,078	33,883	10.0%	36,896	10.7%
第6段階 ×1.10	本人課税	合計所得金額125万円以下	6,686	43,634	12.9%	44,916	13.0%
第7段階 ×1.30		合計所得金額125万円超200万円未満	7,901	37,465	11.1%	38,433	11.1%
第8段階 ×1.60		合計所得金額200万円以上300万円未満	9,724	22,382	6.6%	22,960	6.7%
第9段階 ×1.80		合計所得金額300万円以上400万円未満	10,940	9,616	2.8%	10,008	2.9%
第10段階 ×2.00		合計所得金額400万円以上500万円未満	12,156	4,846	1.4%	5,116	1.5%
第11段階 ×2.20		合計所得金額500万円以上600万円未満	13,371	2,602	0.8%	2,669	0.8%
第12段階 ×2.40		合計所得金額600万円以上700万円未満	14,587	1,792	0.5%	1,775	0.5%
第13段階 ×2.50		合計所得金額700万円以上	15,194	9,578	2.8%	9,821	2.8%
合 計				338,900	100.0%	344,870	100.0%

※段階と比率の第1～3段階[]内は令和元年度の比率

※保険料月額第1～3段階[]内は令和元年度の額

※人数は年度末時点

(令和3年度～令和5年度)

段階と比率	対象者		保険料 月額	R3年度		R4年度		R5年度	
			(円)	人数(人)	割合	人数(人)	割合	人数(人)	割合
第1段階 ×0.25	非課税世帯 本人非課税	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者、課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が80万円以下	1,556	74,874	21.4%	74,500	21.1%	75,200	21.1%
第2段階 ×0.4		課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が80万円超120万円以下	2,490	32,295	9.3%	33,392	9.5%	34,681	9.7%
第3段階 ×0.7		課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が120万円超	4,357	31,504	9.0%	32,195	9.1%	33,010	9.3%
第4段階 ×0.90	課税世帯	課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が80万円以下	5,602	36,268	10.4%	35,041	9.9%	33,980	9.5%
第5段階 (基準額)		課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が80万円超	6,225	37,671	10.8%	37,908	10.8%	37,894	10.6%
第6段階 ×1.10	本人課税	合計所得金額125万円以下	6,847	44,381	12.7%	44,942	12.8%	46,387	13.0%
第7段階 ×1.30		合計所得金額125万円超200万円未満	8,092	39,329	11.3%	39,162	11.1%	39,414	11.1%
第8段階 ×1.60		合計所得金額200万円以上300万円未満	9,960	23,119	6.6%	23,191	6.6%	23,720	6.7%
第9段階 ×1.80		合計所得金額300万円以上400万円未満	11,205	10,183	2.9%	10,551	3.0%	11,181	3.1%
第10段階 ×2.00		合計所得金額400万円以上500万円未満	12,450	5,186	1.5%	5,431	1.5%	5,572	1.6%
第11段階 ×2.20		合計所得金額500万円以上600万円未満	13,695	2,685	0.8%	3,067	0.9%	2,896	0.8%
第12段階 ×2.40		合計所得金額600万円以上700万円未満	14,940	1,844	0.5%	2,187	0.6%	1,934	0.5%
第13段階 ×2.50		合計所得金額700万円以上	15,562	9,921	2.8%	10,833	3.1%	10,807	3.0%
合 計				349,260	100.0%	352,400	100.0%	356,676	100.0%

※人数は年度末時点

イ 介護保険料収納状況(現年賦課分)

(単位:千円)

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
調定額	23,249,070	22,960,131	23,861,079	24,305,537	24,519,609
収納額	23,009,429	22,758,324	23,685,730	24,149,700	24,375,585
収納率	99.0%	99.1%	99.3%	99.4%	99.4%